

年 組 名前：

問1

甲陵高の小寺さんは、山梨県内から

初めて何に選ばれましたか。

.....

問2

小寺さんは、母校である高根東小で、

何について考える授業の講師を

務めましたか。

.....

問3

小寺さんは、J R 甲府駅などで、

何を訴える署名活動を行っていますか。

.....

問4

授業の中で、小寺さんは児童に対し「今の世界は平和だと思うか」と問いかけました。

あなたの答えと、その理由を答えてください。

.....
.....
.....



平和について授業をする小寺輪子さん
＝北杜・高根東小

核兵器廃絶を訴える「高校生平和大使」に県内から初めて選ばれた甲陵高1年の小寺輪子さんが10日、北杜・高根東小で、平和について考える授業の講師を務めた。小寺さんはおうと、同小が小寺さんに講師を依頼した。

平和の意義 児童と考える

高校生大使・小寺さん 母校で授業

頼し、総合学習の授業の一環で行われた。小寺さんは、高校生平和大使として広島や長崎県を訪れて被爆者から戦争の実体験を聞いたことなどを紹介。現在も、JR甲府駅や大月駅で核兵器廃絶を訴える署名活動を続けていることも伝えた。出席した約40人の児童に「今の世界は平和だと思うか」などと問いかけた。最後に「戦争や核兵器について知り、危険性を広めることが大事。若い世代の私たちがたくさん学んで戦争がだめということを伝えていきたい」と述べた。油井に「小寺さんは「核兵器や平和について語るのには難しいのに、とても分かりやすく興味深かった」と話した。

〔井村賢紳〕

(2026年2月11日付 山梨日日新聞21面)